

第 6 回 「学びと体験でつながろう にしかんライフフェス^タ田」 プロジェクトチームミーティング 会議概要

◆会議概要

- 名称：第 6 回プロジェクトチームミーティング
- 日時：令和 6 年 7 月 25 日（木）午後 4 時 10 分～午後 5 時 00 分
- 場所：巻地区公民館 2 階 研修室
- 出席メンバー：古島委員、若杉委員、谷原委員、本田委員、鈴木委員、大橋委員、唐澤委員
以上 7 名（欠席：田中（久）委員、野澤委員）
- ※オブザーバー：吉田会長、田中副会長、小林（ア）副会長
- 事務局：地域総務課係長、同課主査、同課副主査 2 名

◆会議内容

令和 6 年度区自治協議会提案事業について

10 月 19 日（土）に開催予定の「学びと体験でつながろう にしかんライフフェス^タ田」について、協議をしました。

ステージイベント出演団体について

- ・ステージイベント出演団体について、コミ協あてに推薦依頼を行った結果、複数のコミ協から 2 団体以上の推薦があったため、全ての団体を出演可とするかについて協議を行いました。
- ・協議の結果、全ての団体を出演可とすることとし、高校等と合わせて 15 団体の出演で決定しました。

出店・出演者用の運営マニュアルについて

- ・内容について事務局から説明があり、次回までに意見を考えてくることとしました。

■企画広報部

キーワードラリーの景品について

- ・来場者全員に配布するステッカー及びキーワードラリーの景品として配布するお菓子と防災グッズについて協議を行いました。
- ・ステッカーについては、普通紙の素材で 1,500 枚印刷することとしました。
- ・キーワードラリーの景品については、お菓子を約 300 個、防災グッズのセットを 300 セット用意し、キーワードラリーに参加した人から好きなものを選んでもらうこととしました。

チラシのレイアウトについて

- ・表面に載せる出店ブースの一覧について、体験できるブースなのか、販売ブースなのかがわかるようなレイアウトにすることとしました。
- ・入場無料の表記について、一部有料のブースがある文言を追加することとしました。

シャトルバスの運行について

- ・シャトルバスの運行にあたっては、乗れなかった人の対応や必要な人員が多いことなどの課題があるため、より良い運行方法について協議を行いました。
- ・協議の結果、乗車は事前申込み制とし、対象エリア（中之口、潟東、西川）のみ、9月15日付で案内文書を回覧することとしました。
- ・申込み期間は10月1日から1週間とし、乗車する方には乗車券としてハガキを送付することとしました。

■物品調達部

ボランティアの人数及び役割について

- ・ブース補助要員として必要なボランティアの人数を確認しました。
（総務部会5名、保健福祉部会2名、まちづくり・産業部会2名）
- ・当日の委員の役割及び割り振り案について確認しました。

物品調達部の当日の役割について

- ・前日及び当日の委員の役割について確認しました。
- ・物品の配付、回収拠点について確認しました。（屋内コート前と屋内コート）
- ・物品の配付、回収の委員割り振り案を確認しました。

物品の分け方について

- ・城山運動公園（野球場倉庫）から持ってくる予定の椅子25脚については、代わりに屋内コート会議室にある椅子を使うこととしました。
- ・屋内コートでは城山運動公園の物品と巻地域コミュニティ協議会の物品が混在することから、それぞれ赤と青の養生テープなどを貼って色分けし、区別できるようにすることとしました。
- ・前日準備の際に、屋内コートでは物品を養生テープなどにより色分けしつつ、各ブースのそれぞれの区画内に椅子、机などをあらかじめ配付しておくこととしました。

その他

なし